



序章

計画の改定にあたって



序章. 計画の改定にあたって

1. 計画改定の背景と目的

神戸市では、50年後、100年後の神戸が緑の豊かな都市であることを願い、緑に関する長期的な総合計画として、「緑とともに永遠に生き続ける都市＝緑生都市」を基本理念とした「神戸市緑の基本計画（グリーンコウベ21プラン）」（当初計画）を2000（平成12）年7月に策定しました。その後、計画に基づき、緑化の推進や緑地の保全、まちの飾花活動などについて、市民と協働で取り組んできました。

現在、策定後10年が経過し、当初計画の中間目標年次を迎えました。この間「人口減少、少子・超高齢化の進行」、「生物多様性の危機や地球温暖化など地球環境問題の顕在化」、「ライフスタイルや価値観の多様化」、「激化する都市間競争」、「地域主権改革とさらなる市民参画の進展」など緑をとりまく社会経済情勢に大きな変化があり、それを受けて神戸における緑の役割も変化してきています。

そこで、本計画ではこれまでの震災復興の取り組みに代表される10年間の緑のまちづくりのあゆみを検証・評価するとともに、社会経済情勢の変化や今後の緑のまちづくりに求められる新たな視点を踏まえ、これからの15年に向け改定を行うこととしました。

2. 緑の基本計画とは

緑の基本計画とは、緑地の保全及び緑化の推進を総合的・計画的に実施していくことをめざすために、都市緑地法第4条に規定されている計画で、市町村が都市公園の整備・緑地の保全・緑化の推進などに関して、緑の将来あるべき姿・目標・施策などを示す計画です。

計画の策定にあたっては市民の意見を反映することが義務づけられています。

（参 考） これまでの10年間の緑に関する主な答申や提言、計画など

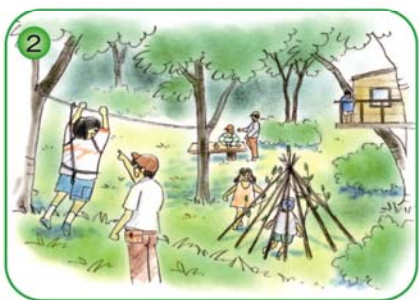
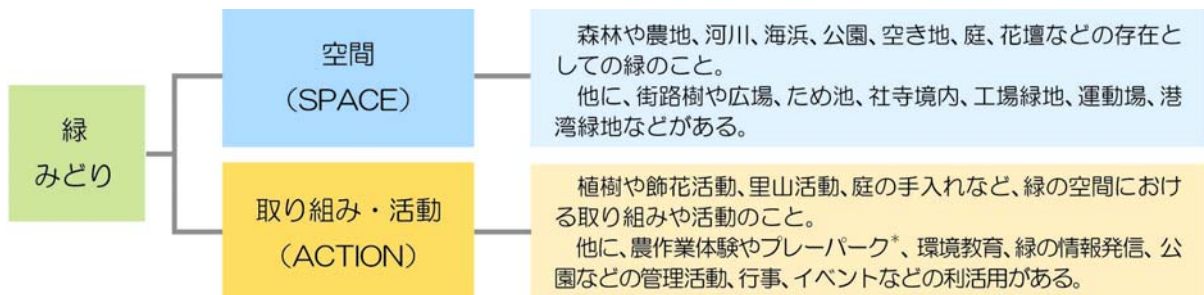
当初計画策定後に、神戸市公園緑地審議会から神戸における重要な緑施策について以下に示す様々な答申や提言を受けるとともに、それに基づき市ではプランや方針を定めてきました。

- ・2003（平成15）年、緑の基本計画における都市緑花の行動計画のあり方を示し、市民が取り組みやすくするための基本方針と、協働と参画で取り組む多様な緑花施策を取りまとめた「神戸らしい総合的な都市緑花施策のあり方」について答申を受け、企業や市民と協働で飾花や緑化に取り組んできました。
- ・2006（平成18）年、緑の基本計画のアクションプログラムとして、今後5年間に選択と集中、新たな視点から重点的に取り組むべき施策をまとめた「神戸らしい緑花まちづくりプラン」を策定しました。
- ・同年、緑の基本計画のローカルプランとして、都市景観・安全と安心のまちづくり・協働と参画による緑花等を反映した地域ごとの緑のまちづくりに関する指針をまとめた「緑の地域プラン」を策定しました。
- ・2008（平成20）年、市街地の良好な環境を形成する緑地や風致をまもり育てるための「神戸らしい緑地施策のあり方について」答申を受け、それに基づき「市街地における緑地の保全方針」を定めました。
- ・同年、公園に対するニーズの多様性や社会情勢の変化に柔軟に対応していくことで、神戸の公園がより多くの市民に活用されるためのマネジメントの方向性を示した「今後の公園の活用のあり方について」の提言を受けました。

3. 計画における緑の定義

「緑」は、一般的には樹木、草花等の植物を示しますが、広い意味で植物やオープンスペース*、水面等で構成される空間や、飾花活動や里山活動などその空間を使った活動を表わす場合もあります。

本計画では、後者の広い意味合いをもつ「緑」を対象としています。



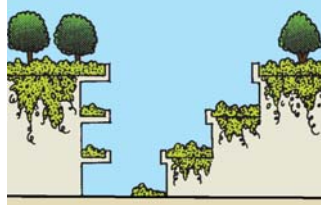
4. 緑の役割

豊かな市民生活を営む上で、緑は以下に示すような多様な役割を担っています。

■都市環境維持・改善の機能



緑陰の提供、大気汚染の改善



気温の緩和



生物の生息環境

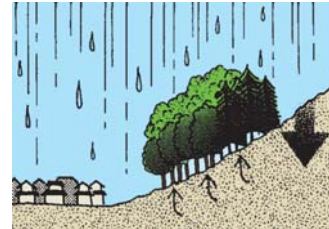
■防災機能



延焼の遅延や防止



災害時の避難場所

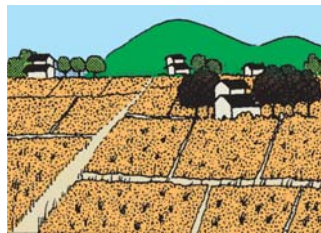


流出量の調整、洪水の予防

■景観形成機能



自然景観の形成

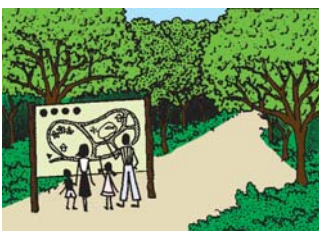


田園景観の形成



都市景観に潤いを与える

■健康・レクリエーション機能



様々な余暇活動の場



休養・休息の場

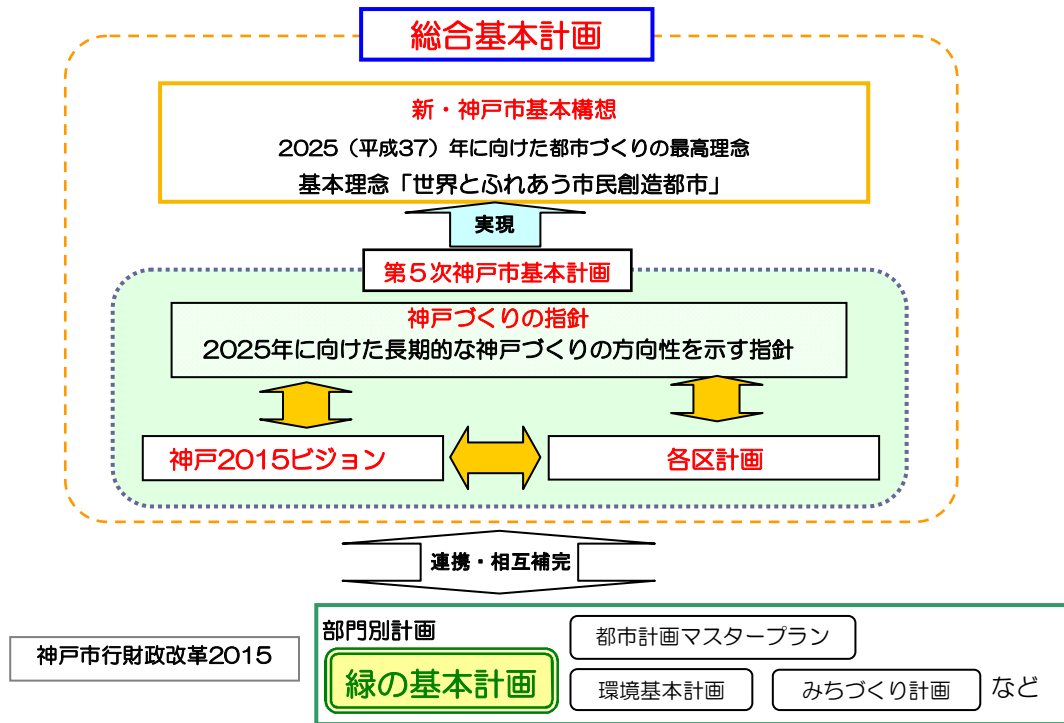


運動・遊びの場

主な緑の役割

5. 緑の基本計画の位置づけ

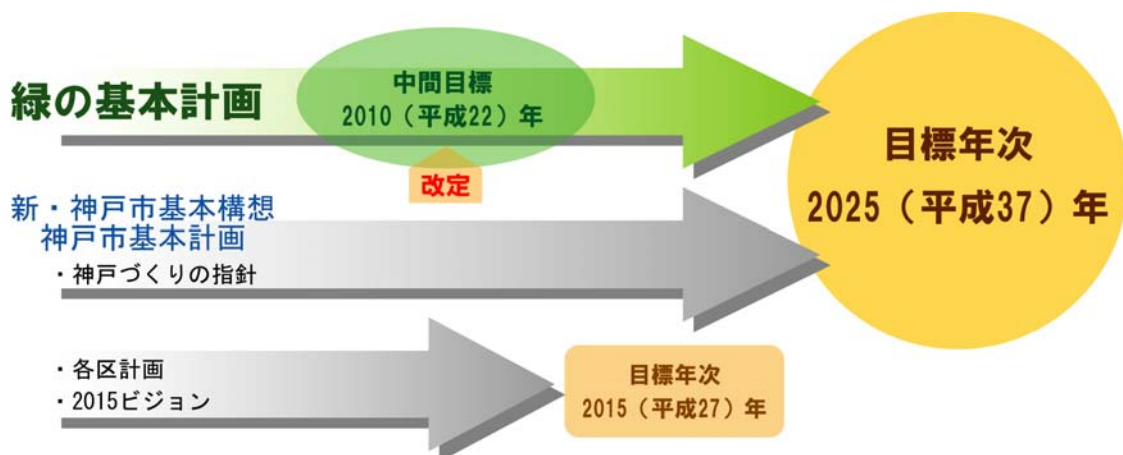
緑の基本計画は、上位計画である「新・神戸市基本構想」と「第5次神戸市基本計画」や、他の部門別計画と連携・相互補完を図りながら定めています。



緑の基本計画の位置づけ

6. 計画の目標年次

目標年次は2025（平成37）年とします。



※ 緑の基本計画の内容には長い時間をかけて一步一步実現していく事柄も多いため、さらに21世紀後半に向けた超長期の緑の姿も見据えていきます。

7. 計画の構成

本計画は以下の9章構成としています。

